

平成 25 年(2013 年) 9 月那覇市議会定例会

代 表 質 問 発 言 通 告 書 (1 日 目)

平成 25 年 9 月 11 日(水)

割当時間(答弁を除く) $\left\{ \begin{array}{ll} \text{自 民 党 新 風 会} & 45 \text{ 分} \\ \text{公 明 党} & 35 \text{ 分} \\ \text{日 本 共 産 党} & 30 \text{ 分} \end{array} \right.$

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	金 城 徹 (自民党新風会)	1 教育行政について	(1) 市内小中学校の耐震化対策について ① 那覇市の耐震化率の伸び率が低いのは何故なのか状況の説明を求める ② 耐震性を調べていない校舎が多数あるというが、現況はどうなっているのか ③ 市長は、4～5年で全国の耐震化率に追いつきたいとのことだが、具体的な方法について伺う (2) 那覇市内の低海拔地帯に位置する小中学校の津波防災対策について当局の見解を伺う (3) 鏡原中学校の校舎及び体育館建替事業について当局の方針は、体育館の整備後校舎の建て替えとなっているが、生徒の安全性を考慮するならば校舎の建て替えを優先すべきと考えるが当局の見解を伺う
		2 都市計画行政について	(1) 旭橋都市再開発事業について 新聞報道によれば、2013 年度中に事業申請をし 2015 年度の工事着工を目指すとなっているが、県との調整及び事業進捗状況について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 農連市場地区防災街区整備事業について ① 平成 24 年版農連市場地区防災街区整備事業スケジュール案によれば平成 24 年度組合設立事業計画認可、平成 25 年度末に権利変換計画認可となっているが、このスケジュールの遅れは何に起因するのかこの間の状況について伺う ② 現在の事業計画の概要と進捗状況について ③ 今後の事業スケジュールと課題について ④ 市場棟の今後の計画について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	金 城 眞 徳 (自 民 党 新 風 会)	1 那覇市の総合雨水対策について 2 石嶺福祉センター線の早期開通について	近年、都市化の進展に伴い、地表面がコンクリートやアスファルトで覆われ、降った雨が短時間で流れ込み、水路があふれたり、局地的な豪雨の増加に伴い全国的に浸水や死亡事故が発生している 本市においても、以前に比べ浸水被害は減少してきてはいるものの場所によっては、たびたび浸水被害が発生している状況である そこで、第４次那覇市総合計画の「安心、安全で快適な亜熱帯庭園都市」の中で「風水害対策、危険箇所の対策強化」として、「下水道（雨水）施設の整備、遊水地の整備や保水機能を高める、緑地の安全、浸水施設の整備を図ります。」と挙げているが、具体的に、本市においては、どのような雨水対策を考えているのか、次のことを伺う (１) 全体計画の概要について (２) 雨水対策の現在の状況について (３) ５月の大雨の時に、首里石嶺町４丁目の市が管理する河川から雨水があふれ、道路冠水や、一部家庭への床下浸水をした箇所があるが、その対策はどのように考えているのか 平成10年６月、事業開始された、都市計画道路福祉センター線も紆余曲折はあったものの1.2キロの立派な道路が完成した 幅員が一部 17mと 19.5mの道路には街路灯や街路樹も一部ができ上がっており、又ライン引きも終り地域の皆さんも開通間近であろうと、今か今かと待っているところである しかし 1 ヶ月経っても一向にバリケードが取り外されずに市民の皆さんや福祉センターを利用する皆さんから苦言をいただいている 供用開始がいつになるのか、状況を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長

代表質問（１日目） 平成 25 年 9 月 11 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	奥 間 亮 (自民党新風会)	1 保育行政について	待機児童対策について (1) 本市の待機児童の現状について伺う (2) 本市の保育所の整備状況について伺う (3) 待機児童解消に向けての課題と今後の取り組みについて伺う (4) 国の「待機児童解消加速化プラン」緊急プロジェクトの概要について伺う (5) 同プロジェクトに基づく市の取り組みについて伺う
		2 こども医療費について	こども医療費の助成金支給申請手続きについて (1) 「自動償還方式」の制度概要について伺う (2) 同制度の導入スケジュールについて伺う (3) 受給者に対する周知、広報の取り組みについて伺う
		3 教育行政について	小中学校の冷房設置状況について (1) 本市内小中学校普通教室の、現在の冷房設置状況について伺う (2) 全教室への冷房設置に向けての課題と、今後の計画について伺う (3) 本年 8 月に行われた松島中学校の普通教室における冷房機器の修繕工事について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 25 年 9 月 11 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	山城 誠 司 (自民党新風会)	1 福祉行政について 2 教育行政について 3 ガーブ川訴訟について 4 市民会館について	生活保護基準の改正について (1) 改定内容を伺う (2) 影響額について伺う (3) 他制度への影響の有無について伺う 全国学力学習状況調査の結果が小・中学校 6 回連続、全国最下位について (1) 本市の状況について伺う (2) 現状認識について伺う (3) 今後の対応について伺う (4) 学校 I C T の効用（電子黒板・タブレット端末導入事業） ガーブ川水難事故訴訟に係わる和解について (1) 那覇市は、被害者 3 人にそれぞれ 200 万円を支払うこととなっているが、本市はどのような責任を問われているのか伺う (2) 本市が和解に応じる理由は何か伺う (3) 和解金 1 人に付き 200 万円の額について、どのように考えているのか伺う 新市民会館について (1) 新市民会館の建設候補地を久茂地小学校跡地に決定した経緯を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 新市民会館の建設に伴い、久茂地及び牧志地区の都市（公園等）・交通政策など数多く見直さなければならないと、考えるが見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

代表質問（１日目） 平成 25 年 9 月 11 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 障がい福祉サービスの利用について 2 市内小中学校のクーラー設置について	本年４月、障害者自立支援法から「障害者総合支援法」へ制度が変わった。以下伺う (１) どのような制度が変わったのか (２) 制度が変わったことによって、サービス支給決定までに時間がかかるようになったという声が聞かれる 早くサービスを受けたいが待たされているというケースが本市にあるか、現状を伺う もしあるとすれば、その人たちへの対策はどうなっているか (３) 平成 27 年度までに全ての利用者にサービス計画を作成するようになっているが、本市は現在どこまで進んでいるか進捗状況について また、それに取り組む人員を含めた体制は整っているのか この夏、西日本は過去最高の暑さを記録した。9月に入っても厳しい残暑が続くと予想される (１) 一括交付金を活用した小中学校へのクーラー設置事業の８月までの取り組み状況について伺う (２) 当局の計画では、平成 29 年度までに小学校、平成 28 年度までに中学校の全教室設置を目標としているが、平成 29 年度を待たずに１年でも２年でも早く全教室に設置ができないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 保育行政について	本市が進める保育行政について以下伺う (1) 現時点での待機児童数について (2) 待機児童対策における今後の課題において保育士が不足していると聞いている。その理由と対策について (3) 今後の待機児童解消対策及び方針 平成 27 年度の「子ども・子育て支援制度」が始まるまでの待機児童解消に向けての 2 年間の取り組みについて、国の「待機児童解消加速化プラン」に本市も申請したと伺っている。今年度そして来年度の取り組みを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 25 年 9 月 11 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	翁 長 俊 英 (公 明 党)	1 那覇空港第 2 滑走路の増 設について 2 那覇空港の 名称変更につ いて 3 MICE の誘致 について	(1) 総工事費 1,980 億円（５年 10 ヶ月）に係 る直接的経済波及効果を伺う (2) 経済団体からは国の大規模事業に対する 県内企業への発注は 2 割程度に止まっている ことから、地元業者の受注確保の要請がな されている。太田国土交通大臣は、「地元企 業への発注は政府全体でも十分配慮する」と している。本市としてどのように取り組むの か伺う (3) 第 2 滑走路の完成後の経済波及効果はど のように予測しているのか（人、物、金） 那覇空港の第 2 滑走路の増設によって空港機 能が飛躍的に拡大することが期待されている ①国際物流の増大②観光客の増大③24 時間稼 働④国際線ターミナルビルの完成⑤国際空港 としての出入国管理、関税、検疫機能を有し、ま た⑥国においてもアジア、太平洋の交流拠点とし て戦略的位置付けがなされていることから、国 際空港として要件は十分に足りていると思う 那覇空港の知名度アップを国内外に発信する 方策として那覇国際空港に名称変更することを 国に提案してはどうか 那覇空港の国際航空貨物事業が拡大している ことを背景に、県は国際商談会やコンサートの出 来る大型催事施設の整備計画を打ち出した。本市 への誘致の可能性について当局の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 那覇軍港の返還について	本市はこれまで那覇軍港の返還については、SACO合意、浦添地先への移設条件付き返還を容認してきた経緯がある しかし市長は2月議会で、「SACO合意の移設条件にとらわれず早期返還を求めている」と答弁している。政策変更とも取れるが、その理由は何か
		5 船だまり場の整備について	那覇空港の第2滑走路の増設に伴い、漁場が消失することを受け、漁船用の船だまり場を軍港内に整備する方針であるとの事である。以下伺う (1) 整備する主体はどこか (2) 米軍との調整があると思うが進捗状況と今後のスケジュールについて (3) 使用形態について
		6 那覇ハーリーの移設開催について	(1) 現在開催されている那覇港新港ふ頭における那覇ハーリー開催の問題点についてどのように認識しているか伺う (2) ハーリーの移設開催について、那覇港から国場川に係る流域を提案したが、国場川は川幅の問題で厳しいようである 那覇港湾(軍港を含む)における開催の可能性について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 安倍政権について	(1) 安倍政権は、海外での武力行使を可能とする集団的自衛権の行使をめぐる政府の憲法解釈の変更と憲法 9 条改悪への策動などを強めている。8 月 15 日の戦没者追悼記念式典の式辞では「アジアへの加害責任への反省」「不戦の誓い」を削除し、靖国神社に玉串料を奉納したことや、3 閣僚の靖国神社参拝に対して、国内外から批判が高まっている靖国神社は、過去の日本の侵略戦争を、「自存自衛の戦争、アジア解放の正しい戦い」と丸ごと美化・宣伝することを、その存在理由とする特殊な施設である。首相と 3 閣僚の行動は、侵略戦争を肯定する立場に自らの身を置くものであり、絶対に許されるものではない これらの安倍政権の動きの根底には、安倍首相の「村山談話」見直し発言、麻生副総理のナチズム肯定発言など、過去のファシズムや侵略戦争を肯定する、安倍政権の歴史逆行の立場がある。この安倍政権の歴史認識についての見解を問う (2) 市長は雑誌「モモト」でのインタビューで、基地問題をはじめ、アジアで信頼できる国になるための沖縄の貢献を述べている。日本の戦後出発の原点である憲法 9 条・万国津梁の沖縄の心を生かしてアジアと世界の平和に貢献すべきと考えるが市長の見解を問う (3) 安倍自公政権の悪政と暴走には、国民の怒りが広がっている。来年 4 月からの消費税増税には、マスコミの世論調査で日経 79%、毎日 76%、共同 73.8%と圧倒的な国民が反対で、「消費税増税自体は賛成」という人にも延期論が広がっている 生活と経済を壊す、消費税増税は中止すべきと考えるが見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 米軍ヘリの墜落事故について	宜野座村の墜落事故は、全国の米軍基地の74%が集中し、激しい訓練が続けられている沖縄では、日米政府が「原因究明」や「再発防止」をいくら強調しても口先だけであり、米軍基地がある限り、米軍航空機の墜落事故が繰り返されることをあらためて浮き彫りにし、市民と県民を恐怖と不安に陥れている 米軍ヘリの墜落事故と日米両政府の対応について、市長の見解を問う
		3 米国でのオスプレイ事故と沖縄への欠陥機・オスプレイの強行配備について	県議会、県市長会、県市議会議長会、県町村会、県町村議会議長会、の行政・議会5団体の抗議声明を高く評価する 米国でのオスプレイの墜落事故とそれでもなお沖縄の民意を無視して、何が何でも、危険きわまりないオスプレイを強行配備する日米両政府について市長の見解を問う
		4 軍民共用の那覇空港とE-2C早期警戒機の常駐配備などについて	E-2C早期警戒機の常駐配備及びF-15戦闘機の30機への増強は、軍民共用の那覇空港の危険性を一層高めることになる 民間航空機の安全運航と観光や経済活動に重大な影響を及ぼす 市長の見解を問う
		5 消防行政について	京都府福知山市の花火大会で起きた露店爆発事故を受け、本市での露店・屋台業者への防火対策について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 2013 年度公共工事設計労務単価について	国土交通省は4月1日の入札から適用される2013 年度公共工事設計労務単価を発表した (1) 那覇市は速やかに 2013 年度公共工事設計労務単価を適用すべきである。当局の見解と対応を問う (2) 2013 年度公共工事設計労務単価が建設労働者の賃金引上げ及び社会保険加入促進につながるようにすべきである。当局の見解と対応を問う (3) 公共事業に従事する労働者の賃金引上げが喫緊の課題である。設計労務単価の大幅引き上げが行われたこの機会に、日本共産党市議団が先駆けて提案してきた、公契約条例を制定すべきである。当局の見解と対応を問う
		7 那覇市の契約のあり方について	(1) 那覇市庁舎の駐車場は有料を前提とした、貸付契約になっているのではないのか。なぜ、そのような契約になっているのか。市役所に用事のある間は無料に改めるべきである。当局の見解を問う (2) 那覇市の公共工事で、地元企業優先を実施している理由は何か。当局の見解を問う (3) 那覇市の契約をすべて、公共工事のように、「那覇市に本店があるものであること」を入札参加要件に改めるべきではないか。当局の見解を問う (4) 本土の大企業と契約を結んでいる那覇市庁舎の駐車場の貸付契約を地元企業に改めるべきである。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 25 年 9 月 11 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 那覇市の高すぎる国保税の引き下げについて 2 待機児童の解消について 3 教育環境の整備・改善について	(1) 那覇市の国保税滞納世帯数、滞納額、短期保険証世帯数、未更新世帯数、国保加入世帯の平均所得と保険税負担率の現状を問う (2) 国保税の引き下げと赤字解消のためには、一般会計から国保会計への政策的繰入額を増額し、さらに住民の命と健康を守る社会保障の制度として、国が責任を果たすよう求めるべきである。見解を問う (1) 那覇市における待機児童数、入所待ち児童数、潜在的待機児童数を問う (2) 待機児童解消を実現するためには、市立保育所の存続と認可保育園の増設をすべきである。待機児童解消計画を策定し、積極的に推進すべきである。計画と待機児童解消をいつまでに実現するのかを問う (3) 潜在的待機児童の受け皿ともなっている認可外保育施設の役割と現状を問う (4) 保育現場を支える保育士の正規・非正規率と待遇の現状を改善すべきである。見解を問う (1) 小中学校・幼稚園の全ての普通教室と特別教室・準備室へのクーラー設置の現状と今後の計画を問う (2) クーラーが設置されていない教室での健康と学力への影響を問う (3) 今年度のクーラーの故障状況を問う (4) 児童生徒が使用する机といすの修繕を早急におこなってほしいと現場から声が上がっている。対応と今後の計画を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長